



広報はお茶の間と市政を結びます

なま

人口の動き

(前月比)

男 18,490(減) 10

女 19,168(増) 2

計 37,658(減) 8

世帯12,521(減) 6

(8月末現在)



毎年、1番早く稲刈りを始める岡崎初太郎さん(市内幌糠町)
「今年は日照不足もありますが昨年並みに収穫出来れば。」と今年
の米に期待をかけている。

岡崎さんは、米を作って50年。面積は170アール(1町7反)

「水稲は春から刈り取るまで気が抜けませんが、今年は大きな冷
害もなく、稲刈りが出来るのはうれしいですね。」と稲を乾燥させ
る手にも力が入る。

俗に米は、私達の口に入るまで88回人の手を使うといひます。

そのほとんどが、農家の人達によるもので、稲架をした稲も今
月の15日頃は脱穀機にかけられ、やがては私達の主食として食卓にの
びります。

76 10 月

第223号